



intra-mart プロジェクト原価管理システム ver5.0

リリース・ノート

第 1 版 2006/08/31

1. バージョンアップ内容

本バージョンは、プロジェクトリソース管理システム Ver3.1 とは互換性は無く、基本仕様から新規に見直しを行いました。

なお、各機能の詳細に関してはマニュアルを参照して下さい。

また、各機能の設定方法に関しては、マニュアルまたはインストールガイド等を参照して下さい。

◆ 製品機能紹介

- プロジェクトの枝番管理機能
- 予算設定機能
- 予算変更の履歴管理機能
- 実績登録の締め機能
- 工程計画の Microsoft Project 連携機能

システム要件

intra-mart プロジェクト原価管理システム Ver.5.0 は、以下の製品上で動作します。

動作環境については、以下の製品のリリース・ノートを参照して下さい。

- intra-mart ベースモジュール/フレームワーク Ver.5.0
- intra-mart ベースモジュール/フレームワーク Ver.5.1
- intra-mart WebPlatform/AppFramework Ver.6.0

上記 3 つを以下 intra-mart WebPlatform/AppFramework と記します。

◆ サーバ要件

メモリ	256MB 以上の RAM(OS やその他のソフトウェアが動作するために必要なメモリが別途必要です) 512MB 以上を推奨 注意 作成されるアプリケーションで多くのメモリを必要とする処理を想定されている場合や、想定ユーザー数等が多い場合は、より多くのメモリを必要とします。この点を御考慮いただき必要となるメモリ容量を御算出下さい。
ハードディスク	200MB (intra-mart WebPlatform/AppFramework のみ) 50MB (プロジェクト原価管理システムのみ) 注意 実行するシステムの規模や登録データ量により運用時に必要なハードディスク容量は変化します。また、Storage Service および Permanent-Data Service は、管理するデータ量に比例してハードディスク容量を必要とします。ログ機能の利用や長期間の運用も考慮し、十分な空き容量を確保してください。
その他	intra-mart WebPlatform/AppFramework に準拠

◆ ブラウザ要件

- intra-mart WebPlatform/AppFramework ブラウザ要件に準拠します。

3. 制限事項

(1) intra-mart プロジェクト原価管理システムの制限事項および注意事項

- タグの表記に用いられる記号(>,<,",&等)及び「'」(シングルクォート)をデータとして登録すると、正常に管理者用画面(マスタメンテ画面など)で表示できないなど、動作がおかしくなる場合があります。
- ファイル、フォルダの保存に関しては OS のファイルシステムに依存します。
- ファイルダウンロード時の挙動は、ブラウザに依存します。現在以下のような現象が発生することが確認されています。

- ファイルダウンロード機能において「開く」を選択した場合にファイルの中身が表示されない場合があります。この場合はファイル名のリンクを「右クリック 保存」にてダウンロードすることができます。また、NoCacheFilter を無効に設定する事で回避可能ですが、NoCacheFilter を無効に設定すると以下の操作が可能になってしまいます。

例: ブラウザの戻るボタンが有効になる。

NoCacheFilter の使用に関しましては、「configuration_guide_v5.pdf」の P102 「4.3.2.18 ブラウザにページをキャッシュさせないためのフィルタ」を参照ください。

なお、doc/imart/WEB-INF/web.xml 編集後は、以下の操作が必要です。

BaseModule をご利用の場合: Application-Runtime の再起動

Framework をご利用の場合: Web コンテナへの再デプロイ

- ファイルダウンロード機能において IE6.0(下記参照)で Excel ファイル(*.xls)等を直接開いた場合に、「CSJS」エラーが発生する場合があります。

この場合はファイル名のリンクを「右クリック 保存」にてダウンロードすることができます。

上記事象に関して弊社で検証確認を行った結果(2006年1月31日現在)

正常に動作するブラウザ

Windows XP+sp2 の IE バージョン: 6.0.2900.2180.xpsp2_dgr.050301-1519

Netscape 7.1

エラーが発生するブラウザ

Windows 2003 の IE バージョン: 6.0.3790.0

Windows 2000 の IE バージョン: 6.0.2800.1106

- ファイルダウンロード機能において、スクリプトエラーが表示される場合がありますが動作上問題ありません。
- ファイルダウンロード機能において、ファイル名に「2byte」文字を含むファイルのダウンロードするとブラウザによってはファイル名の欄に任意の英数字が表示されます。
- ファイルダウンロード機能において、拡張子のないファイルを開くとエラーが発生します。
- ファイルアップロード機能において、「0(ゼロ)byte」のファイルをアップロードする事はできません。
- グローバルポータルにプロジェクト原価管理システムのポートレットを使用することは出来ません。
- アプリケーションロールがないユーザがプロジェクト原価管理システムのポートレットを使用するとポートレットに「URL が不正です」と表示されます。
- 「グループ管理者」が行った変更は、ログイン中にユーザにすぐに反映されません(ユーザの再ログイン時に反映されます)。例えば、任意のユーザでログインをした後、別ブラウザにて「グループ管理者」でログインをして、任意のユーザの有効期限を無効の日付に変更しても、任意のユーザは、メニューからページに遷移して、各処理を

行うことができます。

- 工程計画における Microsoft Project プロジェクトとの連携

- Microsoft Project プロジェクト側に設定を行う必要があります。

=====

MS-Project のエクスポート・インポート

=====

1. ファイルメニューの「名前を付けて保存」で xls 形式を選択
2. データの選択で「新しいマップ」を選択
3. オプションタブで「タスク」にチェックを入れる
4. タスクマップタブで「マップ元」に次のフィールドを追加する
PCM システムのインポート・エクスポート画面を参照
5. エクセルが作成される。

インポート時にプロジェクトの開始日より前のタスクがある、
と警告が表示される場合がありますが、問題ありません。

- インポートの前提として、登録済みの工程を外部で削除、変更しインポートし直す事は出来ません。

動作確認環境: Microsoft Project 2000 (SR-1)

- 工程計画時で管理できる階層は 4 階層までです。
- 工程計画のインポート/エクスポートでは、プロジェクトの各タスクの担当者情報は引き継がれません。
- プロジェクト原価管理システムで作成したユーザは架空のユーザなので実績登録は出来ません。
- イン트라ネット・スタートバックが稼動している環境に本システムをインストールした場合、これまでの勤怠、旅費データは本システムでは利用する事はできません。
- イン트라ネット・スタートバックと本システムが共存している環境の場合、イントラネット・スタートバックシステム側からは更新しないでください。
- 同一のポータル画面に同じポートレットを複数登録する事はできません。
- 国際化対応はしておりません。
- プロジェクトリソース管理システム Ver3.1 とのデータ互換はありません。
- プロジェクトリソース管理システム Ver3.1 とのデータ移行はできません。
- 新カレンダーとの組み合わせの関係で、以下の環境条件以上で動作します。

intra-mart WebPlatform/AppFramework 5.0.10(7 月末リリース) 以上

intra-mart WebPlatform/AppFramework 5.1.5(9 月初旬リリース予定) 以上

intra-mart WebPlatform/AppFramework 6.0.0 以上

- イン트라ネット・スタートバックを同時にインストールした場合に、先にプロジェクト原価管理システムの初期データインポート/サンプルデータインポートを実行後、後からイントラネット・スタートバックの初期データ/サンプルデータインポートのインポートを実行するとデータベースエラーが発生します。

本事象はイントラネット・スタートバック パッチ 5.0.8、5.1.5 で改善いたします。

データベースエラーが発生しても問題はありません。

(2) その他

- intra-mart WebPlatform/AppFramework 制限事項に準拠します。
- 記載されている会社名、製品名およびサービス名は、各社の登録商標および商標です。

4. 既知の障害

- PCM システム管理者ロールのみ付与されたユーザが実績締め処理画面参照を行うと「実績締め画面を操作する権利はありません。」と表示されます。
回避方法: プロジェクト管理者ロールまたは経理担当者ロールを付与してください。
- 工程計画のインポート・エクスポート処理において、同じエクスポートファイルを同一のプロジェクトにインポートすると重複エラーが表示されます。

5. マニュアルについて

「プロジェクト原価管理システムマニュアル」がページメニューに登録されています。

[プロジェクト原価管理システム]-[マニュアル]メニューから参照できます。一般ユーザの方に開放し、ご活用ください。

_____ 其他最新の技術情報やパッチ提供は **intra-mart Support Site** を御参照ください。

intra-mart Support Site: <http://www.intra-mart.jp/support/intramart.cgi>

以上